

かん太、性能試験・材料性能報告



- ① JIS G 3444 STK(足場・単管)パイプをビス止め金具の引抜き荷重の試験結果についての報告。
- ② 試験品、かん太(エンド金具6-1E)
- ③ 材質、ダクタイルつ鑄鉄(FCD450) 球状黒鉛鑄鉄
- ④ 表面処理、電気亜鉛鍍金
- ⑤ 試験場所 平成18年3月14(火)温度15°
日本工業規格表示許可工場 第584042号
大阪コネクター製造 株式会社
大阪府八尾市北亀井町1-6-13
- ⑥ 引張試験
試験方法 写真に示すように、試供品を試験機にセットし、引張荷重を加えて滑り始める時の荷重。
割れ、変形が無い、調べ極大荷重(荷重降下)を測定

ダクタイル3回計引抜試験平均値です

サンプル	止め本数	ビスの太さ	先端の種類	締めトルク	引張滑始荷重 (N)
6-1E	1本	M-5	平	約 40	134kg

保証値ではございません参考値として使用下さい。

試供品(6-1E)



引張試験機(OCM)



球状黒鉛鑄鉄、ノテューラ-鑄鉄とも呼ばれる材質で、可鍛鑄鉄とは異なり、鑄造時に球状黒鉛を有するものです。この球状黒鉛のより引張り強さ伸びなどが優れ普通鑄鉄よりも強度を持ち、靱性に優れていることから、強度が必要な自動車部品に数多く採用されています。

ダクタイル破壊テスト

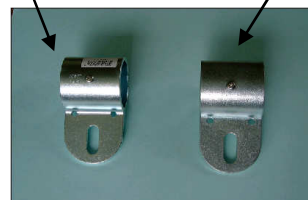


機械的性質

材料比較	ダクタイル	亜鉛合金
規格	FCD-450	ZDC-2
引張強度	450kg/mm ²	285kg/mm ²
硬さブリネル	140~210	82
比重	7.8	7.1
破壊強度	1050kg	700kg

亜鉛合金

ダクタイル



表面処理: 電気鍍金

総 評

ダクタイルは亜鉛合金ひ対して強度は約30%UP安全性が増す・重量は7%重くなる。錆びは出るが中には入りにくいペンキを塗ることをお勧めします、用途に合わせ選択してください。強度を重視ならダクタイル 見栄えを重視なら亜鉛合金となります。